

【日大三島高校陸上競技部創部50年目で女子県大会初の総合優勝】

平成27年9月に行われました「陸上県高校新人戦大会」で、日本大学三島高等学校陸上競技部女子が、創部50年目にして初優勝しました。

おめでとうございます！！

ここ数年「優勝」に近い位置につけながら一步及ばず悔しい思いをしてきましたが、今大会においても様々な困難の中、過去の経験が実を結んだ、初の総合優勝となりました。

田中浩章監督と小山和花奈主将のインタビューをご紹介します。

【小山和花奈主将】

Q1.キャプテンとして見て、新人戦県大会では、何が良かったから総合優勝したと思いますか。

チームで戦うんだという気持ちを全員が持って戦えたことだと思います。

チームが1点でも多くとれるにはどうしたらいいのかを考え、個人種目でも団体を意識して戦うことができました。

個々の持っている力を最大限に発揮できたのも、3年生がサポート・応援として新人戦に参加してくれたお陰だと思っています。

新チームとして活動してきて、今まで頼りっぱなしにしてきた事、見えないところで動いてくれていたんだなということに気がつき、3年生がいてくれる事が当たり前ではないということを感じました。



Q2.総合優勝する前と、した後で、チームの中で変わってきたことはありますか？(ムード、言動や表情、練習に取り組む姿勢、その後の試合での態度など)

練習をより楽しんでやることができるようになったと感じています。たくさん笑顔が増え、良い雰囲気の中で練習できることが増えました。また、県の総合優勝したことにより、駅伝や来年のインターハイシリーズに自信がつけました。新人戦を通して、より団結力が深まり、より一層上を目指そうとする姿勢が見えたてきました。

Q3.チームの可能性を大会で発揮する為に、キャプテンとして何をすることが重要だと感じていますか？(日々の練習の時や、大会当日など)

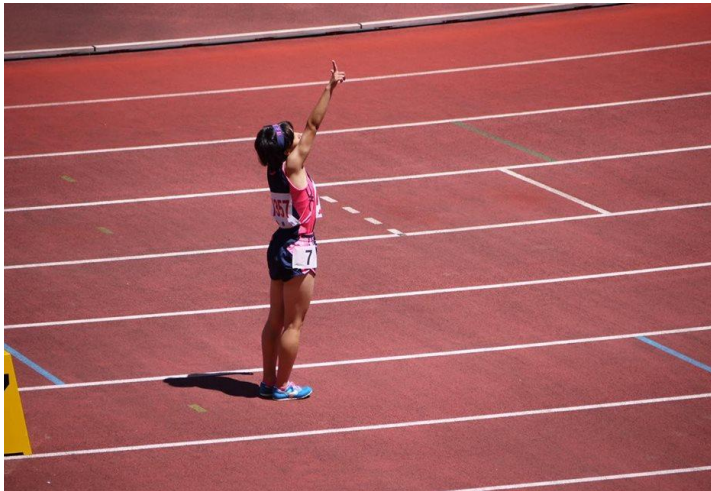
普段出来ていないことは、試合当日も出来ないと思っているので、練習の時から試合の雰囲気を出していくことです。個人競技ではあるものの私たちは全員で戦うことを大切にしているので、1人1人がお互いに支えあっていけるチームを作っていきます。

その為にも、役職のメンバーと協力し、話し合っていくことが大切だと思うので、1人で抱え込むのではなく、みんなで新チームを作っていきます。

【監督：田中浩章先生】

Q1.総合優勝した勝因はなんだったのでしょうか？

個々の目標設定が指導者の定するものより高かったこと。そのため、主力メンバーが取りこぼしをしても他の選手は自分のパフォーマンスをすることに集中し、ランキング以上の数字を残すことができたと思います。



また、主力の2年生2名が共にランキング最上位でありながら、ランキングどおりの順位を収めたことはチームの雰囲気を盛り上げたことだけでなく、他校に強烈なインパクトを与えたものと思います。

もう1つは、約100名の部員を抱えるチームのため、対抗戦に出場できなかった部員やマネージャーのために選手が出来ることは、総合優勝をして仲間を県内トップチームの部員にしてあげることだという想いが大きかったからだと思います。

Q2.総合優勝のキーマン、MVPはいましたか？

様々な選手がMVPに該当すると思いますが、監督の立場からあげるのは、当たり前のようにサポーターとして力を発揮した3年生。(当日、競技場に来れなかったのは受験日と重なってしまった部員と、特別講習のあった特進クラスの部員の併せて3名のみでした) また、下馬評では優勝候補にも挙がっていな

かった男子が地区大会で総合優勝を果たしたこともチームに自信と活力を生み出したと思います。

そして、コーチ陣・トレーナーをはじめとするスタッフ、常に快くサポートをしてくださる保護者の方々との信頼関係の大きさだと思います。

Q3.選手の可能性を引き出す為に、日頃からどんなことを意識して指導しているか？

気づいたことを指導者のタイミングで伝えるのではなく、選手が受け入れやすいタイミングまで待つことを心掛けています。また、私たち指導者陣が選手以上に楽しむ気持ちをもって日々グラウンドに立つこと。

好きな陸上競技をこの環境でやらせて頂けていることへの感謝の気持ちは、選手以上に持たなければいけないと思っています。

方向性を定めるのは指導者の役割だと思いますが、実践・実行するのは選手ですので、選手達自身に考えさせ創り出せるきっかけを作るようにも心掛けています。(チーム目標・スローガンもそうですが、練習前ミーティングの内容やサイキングアップの方法はすべて選手独自で決めています。毎年、役職に付いている選手が中心になって変化させていっているのが現状です。)

以上

益々のご活躍を応援しています！！

日本一！常笑！

